



岡山市連合町内会会報

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：多賀 克充

岡山市町内会長等懇談会

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平

春分の候 町内会関係者各位におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

平成27年2月15日(日)岡山市建部町文化センター大ホールにおいて、市内の町内会関係者、地域の安全安心に携わっている方約400名の多くの皆様にご参加いただき、岡山市町内会長等懇談会を開催しました。大森市長、羽場市議会副議長のほか、多くの来賓の方にもご臨席を賜りました。

本懇談会は、岡山市連合町内会の活動状況を町内会長等の方々に広く知っていただくとともに、相互の理解と連携を深めるために開催しております。今回で8回目となります。開催にあたり夏から準備をしていただいた実行委員会メンバーをはじめ、ご協力いただいた関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

また、日ごろから永年におたり地域活動にご尽力され、れんげ賞を受賞された方々に、心から感謝申し上げます。今年度は、活動報告に岡山市連合町内会のものだけでなく、

各区内のそれぞれに活動の一端を報告していただきました。参加していただきました皆様には、岡山市連合町内会の活動内容が伝わり、今後の活動に更なるご協力をいただければ幸いです。

また、この懇談会では、毎回各方面で活躍されている方に講演をお願いしており、今年度は教育についての講演会を行いました。

岡山市の教育委員でもある東條光彦先生にお願いし、「子供の育ちをどう支えるか」「教育界岡山の復活を目指して」と題しての講演をしてい

ただきました。

子どもが育っていくためには、実体験をすることが重要であり、また家庭や学校で人が見ていることを実感する必要があるので、教育界と云うことを地域で目指していきましよう。と話があり、聴講いただいた方には、今後の地域での子供たちとの関わり方の参考にしていただけたらと思っております。

現在の行政活動は地域住民の協力なくしては成り立たないことを行政側に理解してもらい、ともに協力し合う必要があります。

また、災害時には地域住民がお互いに助け合うという互助の精神が重要であることも忘れてはいけません。

この懇談会を通して、町内会の絆が強まることを念願しております。

これからも包括的な住民組織として、平穏で安らぎのある地域社会の形成、構築、維持に向けて進んでまいりたいと思います。何卒今後とも町内会、連合町内会へのご協力をお願い申し上げます。



町内会長懇談会

目次

岡山市町内会長等懇談会	1
地域住民と行政をつなぐ懸け橋として	2
連合町内会視察研修	3
鳥取・姫路・岡山・三市姉妹交流会	4
全国自治会連合会 静岡沼津大会に参加して	4
岡山市教育長との懇談会	5
岡山市連合婦人会との懇談会	5
市幹部と連町との懇談会	6
新春互礼会及び市政報告会	6
中四国自治会連絡協議会	7
ESD世界会議を終えて	7
男女共同参画活動に向けて	8
学区・地区の話題 御津学区・幸島学区	9
第二藤田学区・浦安学区	10
コラム	11
悠久のロマン「造山古墳」 宇喜多氏飛躍の足跡を訪ねて	13
岡山市連合町内会の動き 岡山県自治会連合会の動き 全国自治会連合会の動き	15
クイズ	16
編集後記	16

地域住民と行政をつなぐ懸け橋として

岡山市長 大森 雅夫



岡山市連合町内会におかれましては、昭和38年2月の結成以来、長年にわたり、包括的な住民自治組織として、市民福祉の向上と安全・安心で個性豊かな地域社会づくりに多大なご貢献をいただいているところがあります。また、皆様方のご功績とご苦勞に対し、改めて深く敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、私が市長に就任してから1年余り。この間、岡山市では、魅力と活力あるまちの実現に向けて、市民協働で様々な取組を進めてまいりました。そうした取組の一環である地域の皆様との直接対話事業「市長と大盛トーク」につきましても、桑田中学校区と光南台中学校区での試行の後、平成26年2月の御津・建部両中学校区を皮切りに、2中学校区単位で開催し、多くの市民の皆様にご参加いただいているところであり、開催に当たりましての各連合町内会長をはじめ、関係の皆様方の多大なご理解・ご協力に対しまして、重ねて厚くお礼申し上げます。

「大盛トーク」では、皆様からの率直なご意見を数多く頂戴しており、中には、高校卒業後、永く岡山を離れていた私が抱く感覚とは異なる、地域での生活に根差した「生の声」も多々ございます。市政の推進に当たっては、まずは市内の各地域で何が起こり、そこに暮らす市民の皆様が何を考え、何を必要とされているのか、現状を把握することが重要であり、地域の皆様に直接お話を伺う中で、現状把握に不可欠な「生の声」を聞くことができる「大盛トーク」は、大変貴重な場となっております。今後も、各地域で順次開催し、いただいた皆様の思いを蓄積しまして、市政へと反映させてまいれる所存ですので、皆様方には、日々の生活で感じたことや地域の実状など、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。

併せて、来年度に向けては、区づくり推進事業を見直し、区が実施する事業については区が直接予算要求できる仕組みを設けるなど、市民協働による区づくりに力を注いでまいりたいと考えております。その推進には、地域を結ぶ要として、そして地域住民と行政をつなぐ懸け橋として、日夜、ご尽力いただいております。岡山市連合町内会の皆様方のお力が欠かせないものであり、皆様方におかれましては、今後とも、岡山市のまちづくりになお一層のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりに、岡山市連合町内会のさらなるご発展並びに関係の皆様方ますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。



市長と大盛トーク

連合町内会視察研修

岡山市連合町内会 理事 分島 良俱

11月19日から20日にかけて総勢53名の参加による山口県防府市及び下関市での研修を実施しました。

初日は、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の主人公「文」の里、防府市を訪ね、防府市自治会連合会会長のお出迎えを頂き昼食後、同市文化財郷土資料館において両市の概要説明や質疑応答・意見交換等がありました。

防府市には、国指定重要文化財の毛利邸及び国指定名勝毛利庭園等四季折々の景勝が楽しめる町です。そして、かの有名な防府天満宮は、学問の神様、菅原道真公を祀った神社で、日本で最初の天満宮として創建されたといわれており、京都の北の天満宮、福岡の太宰府天満宮と共に日本三大天神と称されています。などのお話を受け、岡山市と比べ人口117,700・世帯数53,070戸、面積188・59kmの規模であり、自治組織の加入世帯数42、656で加入率は約80%です。また、防犯灯設置・取替補

助金についての意見交換そして、防災について、防府市においても平成21年7月の集中豪雨による甚大な土砂災害の経験を踏まえ、防災・災害情報伝達についての説明があり、防災ラジオの配布、各種ハザードマップの全戸配布、また、避難所の運営、要援護者対策等に支援検討部会などが設置されており、伝達手段の多様化を図り、住民のライフスタイルに合った情報入手を可能にしています。この点は参考にするところではないかと思えます。

防府市では、国指定重要文化財の毛利邸及び国指定名勝毛利庭園等四季折々の景勝が楽しめる町です。そして、かの有名な防府天満宮は、学問の神様、菅原道真公を祀った神社で、日本で最初の天満宮として創建されたといわれており、京都の北の天満宮、福岡の太宰府天満宮と共に日本三大天神と称されています。などのお話を受け、岡山市と比べ人口117,700・世帯数53,070戸、面積188・59kmの規模であり、自治組織の加入世帯数42、656で加入率は約80%です。また、防犯灯設置・取替補



防府市での研修の様子

次に下関市消防防災学習館を訪問し、ここでは、防災シ

どの災害の恐ろしさを大画面の映像で体験し「煙避難体験」火事で煙が充満した所の避難訓練、「消火体験」スクリーンに映る火事で消火器を使用したの体験でした。



火消鯨での研修の様子

翌日は本州最西端下関市を訪問しました。下関市役所到着、永尾遜会長他役員・事務局の皆さんに迎えられ、双方の挨拶後、概要説明や質疑応答・意見交換等が行われました。

山口県下初の中核都市へ移行してから10年を迎え、合併に伴い、連合自治会も現在810の自治会が下関市連合自治会に加盟されています。同市における自治会加入率は、

平成26年4月現在で82%その他岡山市と下関市の主な事業・活動状況等はあまり大きな違いはありませんでした。

次に、台風・ゲリラ豪雨などの災害に対する自治会の備えや避難訓練の実施状況・緊急連絡体制等の取組み事例「彦島西山自治会」より事例の説明がありました。訓練の中身は我々が取り組んでいる内容とは余り違いはありませんでした。ただ違っていた点は、各グループに分かれDIG (ディグ) (D・災害) (I・想像力) (G・ゲーム) を使用されている訓練が開始され、各グループとも参加者全員の力を合わせ図上に災害を想定しつつ場面を練り広げ適切に対処出来る様にグループ内で討議し、その成果をグループのリーダーが発表し災害での対処法の確認、のち、もう一つの呼び物として音楽会「参加した西山自治会への還元としてジャズバンド演奏会及び福引大会を実施し、地域の活性化に大いに役立てたのではないのでしょうか。次に、下関市民部危機管理監金子庄治さんより、下関での防災に関する取組みについてのお話がありました。その1、土砂災害について山口県内の市町で39

90箇所余りが危険区域に指定されており、がけ崩れ・地滑り・土石流の危険があるそうです。その2、地震による影響については、市内中央部に菊川断層による地震が発生した場合の最大震度7が、市内に影響する最大の震度予想で、沿岸部等では液化化現象が起きるとされています。その3、津波については、南海トラフ地震における被害測定などの最高津波水位の高さ、津波水位到着時間の予測、また、日本海における大規模地震に関する調査結果等を参考に対処していかねばならないようです。最後に、高潮についての説明があり、瀬戸内側及び日本海側の高潮浸水想定資料に沿って高潮ハザードマップを検討作成中とのことでした。

岡山市・訪問した防府市・下関市共に共通している点は、災害はいつやってくるかわからない！自分の命は自分で守ろう！大事な家族を守るため！自分達の地域は自分達で守ろう！「備えあれば憂いなし」二日間ともに秋晴れの下の視察研修で、だれ一人体調崩すこと無く、また、参加者の皆様の相互の親睦も深まり一行は無事帰岡しました。

鳥取・姫路・岡山・三市姉妹交流会

岡山市連合町内会 副会長 大和田 黎子

池田候縁の三市姉妹交流会を開始して数年が経ち、今年を持ち回り当番市、鳥取市での開催でした。今では、出会う毎に、自治会同志の絆が深まり、交流会が楽しみに感ずるようになりました。

3年前から、事前に共通のテーマを考える勉強会を開催し、「テーマ」を決めて、交流会に臨むようにしています。今回は、「高齢社会に対応した自治会はどうあるべきか」をテーマに意見交換をしました。共通の少子高齢化問題、都市部特有のマンショ



姉妹交流会参加の皆さん

ン問題、人間関係の希薄化問題、山間部地域の限界集落問題等、どこの市にも共通した深刻な課題を共有し、それぞれ知恵を出して解決の糸口を見出そうと熱心に意見交換をしました。

鳥取市では、閉校小学校の美術学校活用の好事例を見せていただきました。

地域住民生活の安全・安心を守る自治会は、国の安全・安心の根幹を形成しているといっても過言ではない位に重要性が増していると認識しています。しかし、町内会長の高齢化、孤独感等、町内会維持が大変厳しい状況にある町内会が少なくないことに危機感を感じているという共通認識も出来ました。

今後は、町内会長等自治会役員の人材育成に力を入れて、新しい時代にも健全なる自治会運営ができるよう、行政の支援を求めていくよう、目指すべき方向を示して閉会となりました。

全国自治会連合会静岡岡県沼津大会に参加して

岡山市連合町内会 理事 長門 修二

平成26年度全国自治会連合会の全国大会が、10月24日に全国から約900名の参加者が集い、静岡県沼津市で盛大に開催されました。

この大会で岡山県の受賞者は、私を含めて3名が全国自治会連合会会長表彰を受賞することとなり、置かれている立場の更なる構築を目指すために参加しました。

大会は第1部式典、第2部講演会、第3部パネルディスカッション、第4部交換会で構成されていきました。

第1部式典は、山中会長の挨拶、開催地の川勝静岡県知事及び栗原沼津市長の歓迎の挨拶、安倍内閣総理大臣のメッセージ披露の後、全国自治会連合会会長表彰者71名の披露、その後は来賓の挨拶、大会宣言、叙勲受章者紹介と続いて閉会の言葉で終了しました。

第2部は富士山本宮浅間大社宮司、中村氏より富士山と

浅間大社の起源の講話がありました。

第3部はテーマ「地域防災をいかに高めるか」としてパネラー4名によるシンポジウムがあり、防災を一言で言えば「自助」があつて「共助」が大切である結論に達しました。開催地静岡県沼津市自治会関係者の皆様には心のもったおもてなしをいただき、心より感謝し帰路につきましました。これからも住民全員が安心して暮らせる地域づくりに貢献したいです。



沼津大会

JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878



懇談会の様子

岡山市教育長との懇談会

岡山市連合町内会 常任理事 永見 勝

山脇岡山市教育長と岡山市連合町内会役員等との懇談会が開催され、学校現場の実情や課題、教育行政の問題点などについて話し合いがもたれました。

現在、岡山の教育は、学力不足、暴力行為や不登校の増加等、問題は山積している状況にあります。その要因の一つに「道徳教育」心の教育が軽んじられていることがあり、親（家庭）のあり方が重

要になるが、どうも我が子の教育を人任せにする傾向が強くなっているのを感じます。行政は、公立学校の教育充実に予算を十分注ぎ込み、教員の増加や資質向上を図り、幼児教育から長いスパンで、子どもたちの教育を保障していく責任があります。

「学校教育」だけでなく、「生涯教育」という立場で、地域がいろいろな形で参画していくことに意義があり、関係者が互いに連絡をとりあい、子どものシグナルを事前に感じ取れるようにならないといけないと思います。

二十一世紀を担う子どもたちを育てていくために、行政がしっかりリーダーシップを発揮し、地域が支えていく連携を一層強化して、「教育県岡山」の名声を再び輝かせて欲しいものです。

平成26年11月5日シティホテルにおいて岡山市連合婦人会との懇談会を開催しました。連合婦人会塩見会長、連合町内会黒川会長の挨拶の後、懇談会に入りました。活動状況の発表で連合町内会からは、先日行われた市政懇談会で議題になった児童クラブについて十分な説明のないままに運営方法その他の改革が進んでいます。認定保育園でも同じではないかと言う意見が出ました。この件について、共稼ぎ世帯が増えている今、保育園、児童クラブの充実には必要です。「子ども、子育て」に対して婦人会の方々も今以上に関心を持ってほしいです。市民の声でより良い形態になるように努力・協力をしましょう。

男女共同参画の話題について女性の力を借りなければ何もできない単位町内会もあるようなので、お互いの立場を理解尊重し合い、女性にもっと前に出て欲しいです。また、

岡山市連合婦人会との懇談会

岡山市連合町内会 常任理事 祇園 茂

連合婦人会が、女性中心の会のリーダーになって欲しいとの意見もありました。

連合婦人会からは、日本赤十字社の奉仕団体として社費の集金もしている他、防災訓練へ参加し、及び各地域で行われる敬老会の主催など多くの活動をしているとの報告でした。「婦人会は社会教育団体である」ことが前提ですとの説明もありました。

最後に塩見会長から、「これからも外部からの視点で意見を頂き、より良い婦人会にして行きたい」とのお話で閉会となりました。

最後にもう一言、

連合婦人会が、女性中心の会のリーダーになって欲しいとの意見もありました。

連合婦人会からは、日本赤十字社の奉仕団体として社費の集金もしている他、防災訓練へ参加し、及び各地域で行われる敬老会の主催など多くの活動をしているとの報告でした。「婦人会は社会教育団体である」ことが前提ですとの説明もありました。

最後に塩見会長から、「これからも外部からの視点で意見を頂き、より良い婦人会にして行きたい」とのお話で閉会となりました。

税理士法人 岸本会計事務所

岡山市北区天神町2番17号
 岡山市北区出石町2丁目3番5号
 電話 222-7315・225-3851
 FAX 227-0048・233-3820

社会医療法人 - 救急指定病院 -

光生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院
 理事長・院長 佐能量雄

☎(086)222-6806 (代)
 〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

バス：JR岡山駅より倉敷方面行き光生病院前下車
 タクシー：JR岡山駅・天満屋より約5分

- 内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科
- 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 心臓血管外科
- 神経内科 リハビリテーション科 放射線科 心療内科
- 皮膚科 泌尿器科 ベイクリニク内科 歯科

受付時間
 午前 8:30 ~ 11:45
 午後 12:30 ~ 16:30
 18:30 [内科/外科]

診察開始
 午前 9:00 ~
 午後 13:00 ~

休診日 土曜午後・日曜日・祝日
 急患は、24時間受け付けます。(内科・外科)



市幹部と連町との懇談会

岡山市連合町内会 副会長 岸本 戴男

平成26年11月12日、岡山市連合町内会常任理事12名と岡山市幹部職員22名により「市政懇談会」を開催、連町の質問に各部署に答弁してもらった形式で始め、まず連町よりイノシシの被害、足守川水路の改修、大規模校の児童クラブの対策についての質問が出ました。それに対し市よりイノシシ被害については農作物だけではなく、市民の安全対策が必要で会議をしています。足守川は、県の管理なので要望していくとことです。児童クラブは個別に実態を把握している最中であり、施設の拡充については小学校近くの



懇談会の様子

公の施設を調べているとのことです。また、区政移行後数年経過したが、以前よりよくなったとの実感がないが、市当局はどのようにとらえているのかとの質問に対しては、保健福祉とか、都市整備とか、市民の生活に密着したサービスが出来るようになったと答弁がありました。

認定子ども園について「子ども、子育て支援制度」の説明があったが、今後、どのように取り組むのかの質問に対し、当局から幼稚園と保育園の良いとを合わせもったもので、午前中は幼稚園の教育、午後からは保育となつていくとの答弁がありました。

その他にも市からの説明では行政改革について、防犯カメラの設置、認知症対策の推進、放課後児童クラブの対象児童の制限が3年生から6年生までに拡大、災害に強い水道づくり、火災から市民を守る住宅用火災報知器の設置等々、長時間市政全般の意見交換ができました。

平成27年1月7日メルパルク岡山にて、岡山市連合町内会新春互礼会及び市政報告会が開催されました。来賓として則武議長、羽場副議長、市側から大森市長、橋本・横山両副市長、箕浦局長のご臨席を賜りました。

新春互礼会及び市政報告会

岡山市連合町内会 副会長 池田 太郎

目黒会長より新年の挨拶があり、2月15日開催予定の町内会長等懇談会の参加のお願いをされました。また、イオンモール岡山に開業1ヶ月で230万人が来場し、その中の30万人は県外から来岡されたと報告されました。心配されていた交通渋滞もあまり起きなかつたので安堵しました。

次に岡山市連合町内会会員の方々が26年度の功労表彰受賞者の披露がありました。誠におめでとうございます。

来賓祝辞は、代表で則武議長より「市行政と議会と両輪で市民のために尽力を尽くしますので、皆さまのご協力を

頂きますよう宜しくお願いします。」と挨拶がありました。市政報告では、大森市長が就任2年目に入り、昨年はESDユネスコ大会が成功裡に終わり、ご協力頂いた皆さまにお礼と27年以降も先進都市として、さらなる拡大に取り組んでいきたいと述べられました。また、市民会館の移転先は昨年末に公表した3か所の候補地からどう絞り込むのかできるだけオープンな形で決めたいと述べられ、熱意あふれた報告会を終了しました。



目黒会長あいさつ

土地・建物・不動産・全般

新和建材株式会社

岡山市中区西川原一丁目14番28号
電話 岡山(086)272-5110 番
FAX 岡山(086)272-5057 番
郵便番号 703-8258

社会福祉法人 鷲山会
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

岡山シルバーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1
☎086-287-5111 ☎086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター
岡山シルバー在宅介護支援センター
ケアハウスゆうすてい 岡山

飛岡

ひおか 内科

受付時間 月火水木金土日
9:00 ~ 12:30 ○○○○○○×
16:00 ~ 18:00 ○○○×○○×

往診・在宅医療の実施
岡山市北区中山下2-8-20
(086) 233-1188



中四国自治会連絡協議会参加者のみなさん

中四国自治会 連絡協議会

平成27年2月5日(木)山口県下関市において、平成26年度中四国自治会連絡協議会が総勢144名の参加により開催されました。

「自然災害に対応するには地域の絆や支え合いが重要であることから、自治会への加入促進や地域の事情に合わせた防災・減災活動を推進し、行政や市民団体との協働を進めなければなりません。」との

香川県連合自治会長の滝川様の挨拶が始まり、来賓の方々からも、自治会による防災活動の重要性が語られました。各自治会からは、加入率の向上や、高齢化により活動が難しくなっていく地区に対して、何か良い方法がないかという議題が多くありました。香川県高松市から、地域の宅建協会と取り交わした自治会加入促進にかかる協定書が紹介され、マンションなどの加入促進につながる例として注目を受けました。役員は高齢だが、活動そのものは若い方が休みの日に行っている、そのうち若い方も高齢になれば役員になることを確信しているという例も紹介されました。自治会を維持していくことは行政にもメリットがあるのだから、もっと行政に強く出ても良いのではないかという意見や、自治会は自分たちの活動をもっとアピールしていくことも必要だとの意見もありました。最後に、そこに住んでいる人が地域を守るということ、災害時には地域住民が初めに助け合うということ、「自治会是谁のためにあるのか?」ということをもう一度考えて自治会活動に反映させていきましよう」と締められました。



ESD世界会議

ESD世界会議を終えて

岡山市ESD世界会議推進局

昨年の10月、11月に、岡山市では初となる国連機関の国際会議である「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催されました。

会議の期間中には、世界97か国・地域から約3,000人の方々岡山市に集まり、これまでのESDの取組の成果、2015年以降のESD推進に向けた具体的な取組について話し合いが行われました。

岡山市の一連の会議で、それぞれまとまった宣言文等の成果文書は、愛知県名古屋市の開催されたESD世界会議の閣僚級会合で広く紹介され

るとともに、参加者間で共有された上、「あいち・なごや宣言」として採択されました。今回のESD世界会議では、学生をはじめ、263名が支援ボランティアとして会議、レセプション、視察旅行等をサポートされ、また、会場となった地区公民館でも地域の皆様のご協力をいただきました。その心のこもったおもてなしに対し、会議参加者から感謝の声がたくさん寄せられました。

サイドイベントでは、ステージイベントや県内の様々な飲食ブース出店の他、協賛企業や岡山ESDプロジェクト・重点取組組織のブース出展、ステージ発表、また、ユネスコスクールをはじめとする岡山市内の小中学校のESD活動発表やパネル展示等が行われ、非常に多くの市民の方々にご参加いただきました。岡山市は、今後もESD先進都市として、ESD活動を推進してまいります。皆様のご協力をよろしく願います。

岡山空港すぐそばの天然温泉 日帰り入浴有り
大自然の中で癒しのひと時をお過ごしくださいませ。

日帰り入浴
大人 650円～
会員割引あり

お得な送迎プラン
お一人様 3500円～

- 館内にバイキングなどお食事施設もございます。
- 送迎は15名様以上、一時間圏内で承っております。
- 写真はイメージです。詳しくはお問い合わせくださいませ。

〒701-1141 岡山県岡山市北区菅野 3399-1
岡山空港温泉 TEL086-294-1717
レスパール藤ヶ鳴 <http://www.resparle.jp>

「淳風誠心」～人にやさしく、心をこめて～

社会福祉法人 淳風福祉会

<http://junfuku.jp>

〒700-0072 岡山市北区万成東町2-28
〒701-0206 岡山市南区箕島3566-1
TEL(086)281-0862 FAX(086)281-4586

SPORTS ENTERTAINMENT **ROUND1 STADIUM**

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m 無料駐車場台数520台

ROUND1 STADIUM 岡山県岡山市南区妹尾3413-1
岡山妹尾店 TEL 086-282-8851
<http://www.round1.co.jp/>

男女共同参画活動に向けて

岡山市連合町内会 男女共同参画専門部 加藤 幸代

男女共同参画とは、女性と男性が、社会の対等な構成員として、自分の意志で、あらゆる分野の活動に参加し、意見を述べ活動する機会が保障され、男女間の格差を是正するためとあります。

国においても、男女共同参画社会基本法が施行され、女性性が輝く町づくり等と謳っているが、我々のもとにまで、その活動は輝いていません。

岡山市連合町内会においても、平成17年に、男女共同参画に向け、準備推進委員会が発足し、成立の下、現在で11年目を迎えようとしています。

その間、町内会女性会長との意見交換会、男女共同参画や町内会活動での問題点等々についてのアンケート調査、連合町内会長等懇談会での補助業務と行ってまいりました。

また、他県（鳥取・東大阪）への視察勉強会にも参加させて頂きましたが、男女共同参画についての理解度、協力度の違いに驚きました。岡山市においても、アンケート調査結果の中に、紙面上では、男女共同参画について賛成の意見が多くみられましたが、こ

れが現実問題としてはなかなか結びつくものでないと思っております。それはなぜでしょう。まだまだ現実には、「女性の分際で」とか、幅広く目を向けて人選できない等、難しい事が多いと感じております。

その様な中で、私達も各連合町内会長達が、どの様な問題を抱え、話合われるのか、どのような意見が飛びかうのか、活動するに当たって参考になる事と思い、前々から、理事会への聴講の要請を申し出ていた所、参加が認められ、一歩前進かなと思いましたが、行ってよかつたのか、悪かつたのか、分からない内に終わってしまいました。しかし、理事会への参加等、できるならばこの先も望むところでありたい。難しい所もありますが、私達男女共同参画女性部が活動するに当たって、男女にかかわらず、一人一人の権利が尊重され、様々な意見が生かされ、明るく元気に活動できる地域作りを目指し、活動するべく、色々模索している所ではあります。今年度、その一つとして、

各連合町内会において、男女共同参画女性部、又は、女性委員設置の組織改革の呼びかけを、岡山市連合町内会に対し、提案している所です。

私達、女性委員五名も、お手伝いさせて頂きますのでお声を掛けてください。何かを変えないと変わらないと思いません。一人の人だけに目を向けず、視野を広く適材適所に人選し、明るく、元気な地域、町づくりにしていきましょう。私達も11年目を迎えるに当たって、いつ迄もスタート地点で、構えている訳に行きません。男女が本音で語れる、本音で協力できる共助の精神で、良きパートナーシップを築き、この会を発展させ、次の世代へバトンタッチできる様、ゴールに向けて、一歩も二歩も前に進まなければなりません。各連合町内会長の皆様、各地域の町内会長の皆様、ホップ、ステップ、ジャンプですよ！健康に気をつけられまして、ご活躍ください。



地域と共に
50th
Anniversary

中村建設株式会社

本社 / 〒716-0046 岡山県高梁市横町1541-5
TEL : 0866-22-1777(代)

岡山支店 / 〒700-0945 岡山市南区新保1310-1
TEL : 086-244-1777

URL <http://www.nakamurakensetsu.com/>

コンクリート二次製品総合メーカー



インフラテック株式会社

岡山工場
〒704-8135 岡山市東区東幸西544-1
Tel.086(946)9000 Fax.086(946)9100
<http://www.infratec.co.jp/>

社会福祉法人 岡山幸風会

竜之口保育園

岡山市中区国府市場721番地2号
TEL. **279-4318**
FAX. **279-4317**



ハイブリッドはカローラ岡山へお任せ下さい。

AQUA



ボディカラー:
クールソーダメタリック

PRIUSα



ボディカラー:
ダークブルーマイカ

NOAH



ボディカラー:
ブラック

トヨタカローラ岡山 詳しくはホームページで!!

各店の定休日は 毎週月曜日
月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。
(ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く)

目指せ自己ベスト 「みつ健康マラソン大会」

御津南連合町内会
会長 加藤 公彦

当日、12月14日は前日の予報で、強い寒冷前線が通過中で日本海側は大雪とのことで、かなり冷たい朝でした。

午前9時40分雪花の舞う御津スポーツパークを、ある人は、優勝を目指し・ある人は自己ベストを・ある人は健康のため各々の思いは違えども、14種目1,799人の先陣を切って3キロ・小・高学年男子・女子の部が出発していきましました。

今では、年々盛況になっておりますが、この大会の歴史は古く旧御津町時代、昭和62年の県営御津工業団地の造成完了と、昭和63年の岡山空港の開港を記念して、昭和62年12月に「第1回御津町ハイテク・フライトマラソン」として開催されました。その後、大会名称が変わり、岡山市との合併の後、引き継がれて今回で28回目となる伝統ある大会であります。

この大会は「健康マラソン」の名前のとおり種目が多いこととあります。子どもさんから高齢者の方まで幅広く参加して楽しんでいただいております。

この大会は、競技以外でも楽しみがあり、今年も初の「餅投げ」も行い楽しんでいただきました。

今大会も実行委員・ボランティアの皆さんのおかげで、無事終わることができ感謝しています。



ゴールを目指して

ふる里マップづくり

幸島学区連合町内会
会長 岡本 幸男

連合町内会の4月定例会で、今年の事業の一つとして「ふる里マップづくり」の提案をいたしました。各町内会長にマップ作成委員を推薦してもらい、また、歴史に詳しい方、学校の先生方にも委員になって頂きました。6月15日の第1回の初顔合わせでは総勢17名が勢ぞろいし、今後の進め方について熱心に協議を行いました。

おりしも、岡山市では区づくり推進事業を募集しておりますので、6月23日にさっそく応募しました。7月27日には岡山市区づくり推進事業のヒアリングがあり、プレゼンテーションに臨みました。干拓地である幸島新田の歴史を学び、自然・歴史・文化遺産等の地域資源を学区住民に分かりやすく親しみを感じられるマップづくりを目指すこと、また、ふる里マップを通して、郷土の良さを再発見、再確認し、郷土に愛着と誇りの高揚を図り、持続可能な地域社会を目指すことなどを説明しました。そして、8月19日、区づくり推進事業の補助事業としての決定を受けることが出来ました。

我がふる里は、1684年、池田綱政公が藩の財政を豊かにするために津田永忠に命じ干拓事業によってできた新田です。海から陸地になったふる里には、先人が知恵を出し、協力して生き抜いた証の歴史や遺産が数多くあります。

9回の事務局会、7回の作成委員会、それぞれの委員の分担を決め、各自がその責任を果たしてやってきました。1月に印刷業者に資料全てを渡しているの、出来上がりが待ち遠しいです。



幸島地区民の氏神様「幸島稻荷神社」

～生きがいの探求 生きがいの創造～ 地域に根づいた医療と福祉 【 医療法人 雄風会 】

- あしもりクリニック
 - ・医療福祉連携室
 - ・あしもりクリニックデイケアセンター
 - ・あしもりクリニック居宅介護支援センター
- 新あしもりクリニック
 - ・新あしもりクリニックデイケアセンター
- 介護老人保健施設 高松アクティブホーム
 - ・アクティブデイケアセンター
 - ・アクティブデイサービスセンター
- 加茂川診療所
- あしもり訪問看護ステーション
- たかまつ健康増進センター
※岡山市介護予防ポイント事業指定

【 社会福祉法人 義風会 】

- 特別養護老人ホーム 足守荘
 - ・足守荘デイサービスセンター
 - ・足守荘グループホーム
 - ・あしもり居宅サービスセンター
 - ・アクティブ介護保険サービスセンター
 - ・あおぞら在宅介護支援センター
- ケアハウス あしもり
- 地域若者特別就労老人ホーム いきがいライフたかまつ
 - ・小規模多機能型居宅介護/短期入所
- 住宅型有料老人ホーム アットホームあしもり
- デイサービスセンター 桃丘
 - ・デイサービスセンター 桃丘 2号館
- ホームヘルプサービス ショーン桃丘
 - ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- グループホーム 桃丘 (平成27年3月 新規開設)
- グループホーム 桃丘
- あしもり健康増進センター
※岡山市介護予防ポイント事業指定

【 提携事業所 】

- 有限会社 かりゆし
 - ・介護付有料老人ホーム アートライフあしもり
 - ・グループホーム高松
 - ・あおぞらホームヘルパーステーション
- NPO 法人介護高齢者ドックセラピー普及協会
- kids21 子育て研究所
- まいらいふ倉敷
- あしもり鍼灸センター
- シルバニアーズ

認知症カフェ「ほっとりんく」 実施中

<本部> 医療法人雄風会/社会福祉法人義風会

TEL:086-295-9557
<http://www.okayama-ikiiki-shiawase.net/>

おもてなし～CLC 国際会議

岡山市連合町内会
常任理事 遠藤 太郎

岡山名物の祭りずし、藤田で採れた玉ねぎやレンコンなどを入れた味噌汁、日本らしく抹茶入りのケーキとメニューを決めました。料理酒が使えない、調味料はハラール対応のものでなければならぬという制約があり、料理を出すものにとってはなかなかの苦労がありました。宗教や文化が違うことに触れたのはいい経験でした。日本の特色ある銭太鼓や、琴の演奏、うちわに絵を書く絵手紙といったクラブ発表には大変喜んでいただきました。

この日の会議のために、英語の通訳、交通整理、カメラ操作、受付や案内等々様々な係りが必要でしたが、地域のボランティアの皆さんが一丸となってくれました。誠にありがとうございました。感動的でした。

岡山名物の祭りずし、藤田で採れた玉ねぎやレンコンなどを入れた味噌汁、日本らしく抹茶入りのケーキとメニューを決めました。料理酒が使えない、調味料はハラール対応のものでなければならぬという制約があり、料理を出すものにとってはなかなかの苦労がありました。宗教や文化が違うことに触れたのはいい経験でした。日本の特色ある銭太鼓や、琴の演奏、うちわに絵を書く絵手紙といったクラブ発表には大変喜んでいただきました。

岡山名物の祭りずし、藤田で採れた玉ねぎやレンコンなどを入れた味噌汁、日本らしく抹茶入りのケーキとメニューを決めました。料理酒が使えない、調味料はハラール対応のものでなければならぬという制約があり、料理を出すものにとってはなかなかの苦労がありました。宗教や文化が違うことに触れたのはいい経験でした。日本の特色ある銭太鼓や、琴の演奏、うちわに絵を書く絵手紙といったクラブ発表には大変喜んでいただきました。



CLC 国際会議

島根原発で学んだこと

浦安学区連合町内会
副会長 池上 重毅

昨年暮れ、中国電力のご配慮を戴いて浦安学区安全安心ネットワーク役員の方々と、島根原発並びに関連施設を見学訪問しました。往路のバス車中の説明では、東日本大震災後設定された規制基準はクリア、地震や津波等自然災害への対策は万全の備えを完了、設備を安全に動かす動力源や人材源には、より高度な方策を編み出した事等が説明され、原発再稼働への安全性が強調されました。

現地では最初に「島根原発館」の見学と説明があり、発電の究極の原料は「燃やせる物」か「ウラン」しかなく、その他の物・方法では人類が必要とする需要を満たすことはできず、激化するエネルギーの獲得競争下ではウランを無視しては成立しないそうです。また、一方では電力の生産量と消費量のバランスが重要で、この問題が解決できるのは原子力発電を置いて外にないとの事です。最後にバスに乗車して発電所構内に入り、ご自慢の防潮堤を見学、壁厚2・8m、高さ15m、港を囲う総延長1・5kmの巨大なコンクリート壁に大安心しました。立ち返って福島原発の核のゴミ処理や現状を見ると喜んではいられないかもしれません。

ひとたび想定外の災害が発生すると生命・故郷・膨大な投下資本を失うことになる「ウランの原点」を忘れてはならないのです。



原発訪問時の集合写真

岡山済生会看護専門学校
平成28年4月 新校舎開校(計画中)



済生会だから身につく
豊かな実践力と看護の心

OKAYAMA
SAISEIKAI

- ◆3年課程の男女共学
- ◆看護師国家試験合格率100%を11年間で10回達成
- ◆安い授業料
- ◆奨学金制度の充実
- ◆充実した実習施設
- ◆JR岡山駅西口より北に徒歩約10分



済生会で学び、看護師になろう。

〒700-8511
岡山市北区伊福町2丁目17-5
TEL・FAX 086-253-7910

<http://www.okayamasaikango.jp/>

当校のホームページもご覧ください



誇れる資源化物回収の歩み

広瀬町東町町内会 会長 長江 志満子

広瀬町町内会の活動の一つに「資源化物を回収し有効に再活用する」取り組みがあります。

この活動は、数十年の歴史を刻んで、現在も継続して取り組んでいる活動です。この活動を発案したのは、町内に住む高齢者の人たちです。

この人達は、「戦中と戦後の物資のない困窮生活を体験し、その経験から生まれた活動である」と語られています。

この活動の発端となったのは、「オイルショック」と言う言葉を生み出した社会的事件に起因していると考えられます。「石油が不足すれば物不足に連動する」という社会不安を引き起こしました。数十年前の現象だったが「オイルショック」という言葉は、今も語り継がれています。

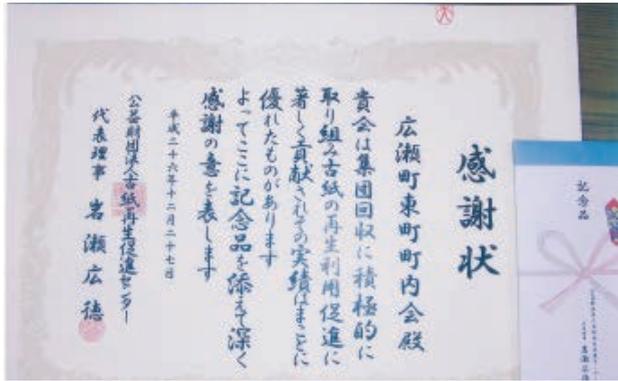
現在、回収資源は、新聞、ダンボール等の紙類・アルミ缶・古着等の再生再利用が可

能な資源化物です。

回収作業は、町内会役員と当番の方達で進めています。毎週、月・金に分類、整理し、公会堂の倉庫に保管、月末の土曜日に業者に依頼して、搬出しています。

また、「古紙でハガキを作ろう」という実演講習会を開催しています。

昨年度、長年にわたる資源化物活動が認められ感謝状をいただきました。



感謝状

町内会再生

竜之口学区連合町内会 顧問 村田 智美

昨年末の衆議院選挙で、自民党291議席を獲得し、アベノミクス政策は支持されました。安倍内閣の重点施策地方創生は、中小企業の経営好転・地域の活性化を公言しています。

岡山市の近未来には、課題が多いと思うが、この機会に町内創生のひと寄せコンクールを提案したいと思います。入賞町内の活躍詳細を広報し、町内会競争はいかがかと思えます。

私が住む西四御神町内は、昭和56年4月独立しました。岡山市東部東ヶ丘第一期分譲地で、世帯数133、人口300余人。大半の世帯は、団塊世代の勤め人でした。家を建て、子育てを終え、現在では年金生活です。数年前から二世帯住宅に建て替え、子ども家庭と同居する家が6軒できました。

昨年10月、元気な年金生活者13名が有志の会を立ち上げました。集会所の剪定、餅つき大会、門松づくり、お茶飲

み喋り会をやっています。

昨年11月22日の長野県白馬村神城断層地震の救出ニュースが話題となりました。全半壊が141棟あり、地区長が全住民の居場所等を把握して、迅速救助し死者をゼロ人としました。

会の仲間にスキーで白馬村に滞在した者が居たため、村の自治活動の細やかさを知りました。

我が町内も、組単位に連携し、向こう三軒両隣の絆をつくり、会長中心に団結することを町内会創生の原点にしようとして申し合わせました。



防災訓練の様子

陵南学区連合町内会

花満ちる街陵南

御野学区連合町内会

会長	大和田 黎子
副会長	横田 徹
副会長	中山 信夫
副会長	島村 邦彦
副会長	早原 淳人

岡山商工会議所

会長	岡古 中野 石窪
副会長	岡古 中野 石窪
専務理事	岡古 中野 石窪

古都の子どもを育てる会

古都学区連合町内会 会長 中松 征夫

本年度、古都の子どもを育てる会は、発足して20年目になりました。平成6年、古都小学校の先生方とPTA関係者、学区各種団体の方々が、協力し合って地域の子どもの健全な成長を願ってスタートしたことが最初のきっかけでした。この会の活動は、躍動感に満ちて非常に印象に残るものが多々あります。

先ず、1月に実施される「古都カルタ大会」です。当地域の名所や旧跡を実際に歩いて、地元の方々から伺った話をカルタにした貴重なカル



参加者のみなさん



カルタとり大会の様子

タを使います。勿論、参加者は、子どもから大人まで多数の人達で体育館が狭くなるほどの盛況ぶりです。

また、夏休みになると、日中は水泳、木工教室、ゲーム等を行い、夕食後、キャンプファイヤーとなり、子ども達の元気なかけ声にあわせるように勢よく炎が上がり、子ども達の更なる喚声がかかります。

この大きな行事の外、「花いっぱい」運動を年2回するパワーは、並ではありません。また、3学区合同の「ウオーキング大会」の実行委員会で古都の子どもを育てる会は、中心的活動をしています。

南輝学区連合町内会

- | | |
|-----|----------------|
| 顧問 | 石井 聖 (並木町二丁目) |
| 会長 | 渡辺 邦弘 (築港ひかり町) |
| 副会長 | 福永 明成 (新町中央) |
| 副会長 | 井上 実 (新町東) |
| 税務 | 犬飼 暉郎 (南輝町) |
| 計 | 藤井 浩 (新町北) |
| 査 | 三好金一郎 (あけぼの町) |
| 幹 | 岡野 巧 (松浜町) |
| 事 | 原 尚明 (築港緑町) |

入居者・デイサービス利用者募集中!



介護付有料老人ホーム ゆばの郷
TEL 086-278-8801



成田山 西南院

交通安全・家内安全

〒701-1202 岡山市北区横津2541
TEL.086-284-0284
FAX.086-284-4184

<http://www.seinanin.jp>

想いをかたちに 未来へつなぐ



TAKENAKA

竹中工務店

〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 tel: 082-212-0111

土日祝日も内科医と外科系医が 365日診療

救急・がん・緩和・健診



より良い医療を
地域の人々に

社会医療法人

岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

☎ 086-942-9900

悠久のロマン 「造山古墳」

加茂学区連合町内会・造山古墳蘇生会 会長 定廣 好和

昨年也大勢の小学生が造山古墳にやって来た。その数やほぼ60校5千名にのぼる。6年生の社会科「古墳時代」の校外学習である。更に地元中

をのろうと造山古墳蘇生会を立上げたのは平成20年5月。以来、色んなメディアに取り上げられ、北海道新聞日曜版の特集記事になったことも。それらが奏効し、県内外の

魅力度で県内トップは倉敷市の43位、岡山市は実に188位とあり、とても残念な結果である。「もんげー……」などと岡

山でも聞かない言葉を世の流行の追隨に誇張して使うことには疑問を持つ。これで「誇り」や「郷土愛」が生まれ、認知度向上や魅力度アップに繋がるのか？

記事には吉備の反乱伝承こそ有れ、活躍や貢献の記載は殆ど無く、語り継がれたものもない。しかし、今、三世紀の吉備が脚光を浴びてきている。卑弥呼や楠築弥生墳丘墓（倉敷市）の首長が活躍した頃である。一昨年12月、大阪府立弥生文化博物館は「吉備と邪馬台国」―靈威の継



小学6年生の校外学習

平成26年11月7日付山陽新聞「認知度27位、愛着度32位、前年より上昇も「岡山県」依然振るわず」の記事中、各地の魅力などを分析した2014年地域ブランド民間調査結果を見た。それには「どの程度の魅力を感じるか」を問うた魅力度が38位、「行って見たいか」

「もんげー……」などと岡山でも聞かない言葉を世の流行の追隨に誇張して使うことには疑問を持つ。これで「誇り」や「郷土愛」が生まれ、認知度向上や魅力度アップに繋がるのか？

記事には吉備の反乱伝承こそ有れ、活躍や貢献の記載は殆ど無く、語り継がれたものもない。しかし、今、三世紀の吉備が脚光を浴びてきている。卑弥呼や楠築弥生墳丘墓（倉敷市）の首長が活躍した頃である。一昨年12月、大阪府立弥生文化博物館は「吉備と邪馬台国」―靈威の継



造山古墳全景（岡山市教育委員会提供）



岡大のゲスト講師



高松中学校での地域講師

宇喜多秀家を縁とする松ヶ崎郷土史研究会との姉妹交流会 宇喜多氏飛躍の足跡を訪ねて

ゆかりの地との交流及び郷土史研究会委員 郷土史家 岡本 純一

慶長5年（1600年）関が原の戦いで敗軍の将となった宇喜多秀家が、翌年六月から2年3ヶ月の間、島津藩大隈郡牛根郷の豪族平野家に匿われ潜居生活を送った地である現鹿児島県垂水市牛根麓が松ヶ崎郷土史研究会の活動の中心地である。

研究会は、平野家を中心に毎年秀家公を慰霊する霜月祭、秀家公潜居屋敷跡、七人塚、平野原など史跡回遊歩道や案内図板の整備等々地域ぐるみで様々な顕彰事業を展開している。昨年4月には整備記念式典が行われ、垂水市の観光拠点となっている。

式典には兼松名誉会長が出席され、「遠く戦国時代においても他国の島津藩において、我々岡山の開祖秀家公が手厚くもてなされ、現代まで牛根の里の誇りのごとく延々と顕彰していただいている姿に対して頭の下がる思いである。」と敬意と感謝を述べられた。

平成26年11月22日23日の両

日、松ヶ崎郷土史研究会の下世吉美会長以下久富木哲氏、村山大海氏、村山芳秀氏の4名が姉妹交流のため来岡された。姉妹交流締結以来2年と歴史はまだ新しいが、九州新幹線の開通により交流機会が身近となり、定期的交流が可能となった。今回の交流内容は、宇喜多氏ゆかりの地を中心に訪ねる計画で、上道公民館で交流懇談会を行い、秀家公生母お福の方供養塔・直家居城秀家生誕地の亀山城（沼城）・吉備津神社・高松城址をも案内した。

一、交流懇談会

上道公民館での懇談会では前述の秀家公潜居史跡整備事業完成記念式典のビデオを観賞し、秀家公顕彰の相互交流、情報交換を確認した。

上道公民館は、宇喜多直家が築いた新庄山城の麓にあり、亀山城へ移るまでの10年間城主であった。



懇談会の様子

二、亀山城（沼城）

上道公民館で新庄山を見た後、亀山城跡を訪ねた。新庄山城から亀山城へ移ったいきさつについては、直家が主家浦上宗景の命により亀山城主であり、また舅に当たる中山備中守信正を攻める。このとき直家は兵を動員せず単身中山備中を謀殺し、また祖父能家の仇である島村豊後守をも惨殺する。

その後の備前制圧の謀略とその陰險な手段の数々によ

り、後世の人物像は乱世の英雄の名が潜め、梟雄の名をほしいままにするのである。浦上宗景に妻と娘を人質に取られ、やむをえない所業であったが、中山備中の娘正室富は自害する。

備前の一大勢力となった直家44歳のとき、ここ亀山城で継室お福との間に嫡子八郎（以下元服し秀家）が誕生す。平成23年亀山城跡が岡山市指定史跡に認定された。

三、お福の方供養塔

美作（勝山）高田城主三浦定勝の一子桃寿丸をつれて母子が亀山城に現れた。女の名はお福と言う。お福は絶世の美人の誉れ高く、落城後、城を落ち延びて3年の間、縁故のある備前下土井（現吉備中央町）に隠棲していた。三浦家再興のため、備前の一大勢力となっていた直家を頼ってきたのである、敵方の間者の疑惑が晴れ直家の継室となり嫡子秀家を生む。

天正9年直家卒す。お福は秀家の行く末を信長軍団の出世頭の羽柴秀吉に託し、女盛りの身も心も秀吉に捧げる。わが子の成長しいては宇喜多の家名と所領安堵のため、戦国の乱世を生き抜く女の一途な執念であるが、この英断は

後に秀家に栄華をもたらす。秀吉の天下となり、八郎は元服し秀家となり、秀吉の養女前田利家の四女お豪と結婚、秀吉の猶子となる。秀家が中納言に昇叙した文禄3年、完成した岡山城の奥深く、波乱に満ちた生涯を終える。

お福の霊を弔う五輪の塔が、現岡山市中区徳吉町の徳興寺の墓地の一角に建っている。その横には「法鮮尼（出家名）遺蹟碑が建ち、お福の出自、生涯が刻まれている。

四、高松城水攻めでの秀吉と秀家

秀吉の毛利攻めの最前線が備中高松城である。高松城水攻めのドラマは本能寺の変と絡まって多く語られ描かれてきた。秀吉の天下取りの幕開けとなった。

高松城攻めの先鋒は宇喜多軍一万である。吉備津神社は、四道將軍の一人として山陽道に派遣され吉備を平定した大吉備津彦命を祭神としており、行軍中当然ここで戦勝祈願を行ったであろう。御竈殿は、このとき秀吉と毛利方安国寺恵瓊が酒を酌み交わしながら城明け渡しの際の密議を行った場所とも言われる。いまひとつこの征西行軍中

秀吉は秀家を手元から放さない。秀家は宇喜多の寝返りを警戒する人質でもあったが、眉目秀麗で利発、また将としての天稟を見出した秀吉は、将来は自分の養子にと考えていた。秀家は秀吉の《父性》を初めて開かせてくれた子供であった。

高松城明け渡し後、毛利からの割譲により、高梁川以東を領有した秀家は、わずか10歳にして57万石を領有する大大名となったのである。

五、宇喜多堤

領土の拡大に伴い国力の充実と人心の安定が課題であり、自国における生産力の増強が重要であった。そこで宇喜多氏が取り組んだのが新田開発いわゆる「宇喜多堤」の築堤と干拓事業である。高松城水攻めでの築堤技術が生かされたのである。

当時は、吉備の穴海と呼ばれ、早島、連島、向山は島であった。宇喜多堤は現早島町塩津から宮崎を経由して向山（現倉敷市）に至る児島湾の干潟に造られた最初の堤防である。県道妹尾早島線はその堤跡といわれている。倉敷酒津から向山に至るもう一本の堤も築づかれ、早島から倉敷北東部にかけて広大な新田が開発された。残念であるが築堤は史跡として現存しないが、宇喜多堤は、その後400年かけた児島湾の干拓の始まりであることからその歴史的意義は重要である。

岡山平野の南部に広がる沖新田、興除新田、藤田新田は、県南随一の穀倉地帯であり、昭和34年児島湾縮切り堤防が完成したのはまだ記憶に新しいところである。

平成21年秋、早島町では宇喜多堤の歴史的検証を町内外にアピールするため「宇喜多堤築堤420周年記念事業」を展開し、歴史のロマンに溢れる町づくりを進めていることを紹介する。



亀山城跡

岡山市連合町内会の動き

- **理事会**
 - ・第5回（10月21日） 会員視察研修について 他
 - ・第6回（12月17日） 町内会長等懇談会について 他
 - ・第7回（2月9日） 町内会長等懇談会について 他
 - **常任理事会**
 - ・第6回（10月14日） 会員視察研修について 他
 - ・第7回（12月12日） 視察研修収支報告について 他
 - ・第8回（2月4日） 町内会長等懇談会について 他
 - **会計監査会議**
 - （11月17日）（2月25日）
 - **専門委員会**
 - ・ゆかりの地との交流及び郷土史研究会
 - （10月2日）（11月13日）
 - （11月22日）（11月23日）
 - ・会報第25号編集委員会
 - （11月11日）（1月30日）
 - （2月24日）（2月27日）
 - （3月6日）
 - ・広告取扱等検討委員会
 - （11月11日）
 - ・ICT推進専門委員会
 - （11月26日）（2月6日）
 - ・共済制度運営委員会
 - （1月28日）
 - ・男女共同参画専門部会
 - （10月6日）（12月25日）
 - （3月25日）
 - ・組織のあり方検討委員会
 - （3月11日）
 - **岡山市連合婦人会との懇談会**
 - （11月5日）
- お互いの活動状況について意見交換を行いました。

- **鳥取・姫路・岡山姉妹交流会**
 - （9月17日）（12月9日）
- **会員視察研修（防府市・下関市）**
 - （11月19日）（20日）
- **市政懇談会**（関連記事P6）
 - （11月12日）

- **市幹部職員から、各局室の重点項目等の説明を受けた後、市政運営について活発な質疑応答、意見交換を行いました。**
- **新春互礼会及び市政報告会**
 - （1月7日）

- **岡山市町内会長等懇談会実行委員会**
 - （10月7日）（12月12日）
 - （1月21日）（3月26日）
- **岡山市町内会長等懇談会**
 - （2月15日）

- **受賞報告**
 - ◇岡山市有功表彰
 - （11月3日）
 - ◇黒住 小彌太、岡村 耕輔
 - ◇永年勤続町内会長市長表彰
 - （12月1日）
 - ◇15年以上勤続連合町内会長：2名（表彰状）
 - ◇20年以上勤続単位町内会長：5名（表彰状）
 - ◇退任（5年以上勤続）単位町内会長・区長：70名（感謝状）
（氏名は敬称略、順不同）

岡山県自治会連合会の動き

● **平成26年度全国自治会連合会**
静岡県沼津大会（関連記事P4）
10月24日（沼津市）
静岡県沼津市において開催さ

れ、岡山県自治会連合会から8名（事務局含む）が参加しました。

● **中四国自治会連絡協議会**

- （関連記事P7）
- 2月5日（下関市）
- **運営委員会**
 - （11月15日）

全国自治会連合会の動き

● **平成26年度全国自治会連合会**
静岡県沼津大会（関連記事P4）
10月24日（沼津市）

- ◇全国自治会連合会会長表彰
 - 全国受賞者 71名
 - 岡山県受賞者 3名
 - 岡山市関係者 長門 修二
- **平成26年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰式**
 - 11月26日（東京都）
 - 全国受賞者 78名
 - 岡山県受賞者 3名
 - 岡山市関係者 渡邊 盛幸、遠藤 太郎
- **中四国自治会連絡協議会**
 - （関連記事P7）
 - 2月5日（下関市）
 - （氏名は敬称略、順不同）

バイキングと同窓会のまきび

ずわい蟹 食べ放題 好評開催中!

ご予約・お問い合わせは
安心と信頼
PURITY MAKIBI
〒700-0907 岡山市北区下石井2-6-41
(086)232-0511

今回のクイズ

ク
イ
ズ

1. 次の熟語は対義語の関係にあります。
①～⑤の□にそれぞれ共通する漢字を入れてください。

- ① 縦 □ ←————→ 横 □
 ② 悲 □ ←————→ 喜 □
 ③ 悲 □ ←————→ 楽 □
 ④ 下 □ ←————→ 登 □
 ⑤ 後 □ ←————→ 先 □

2. 次の①～④の左右の言葉が同義語になるように□に同じ漢字を1字入れてください。

- ① □ 満 = □ 平
 ② 非 □ = 失 □
 ③ □ 人 = □ 己
 ④ 意 □ = 案 □

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。
 〈送付先〉〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
 岡山市連合町内会 会報編集委員会
 〈締切〉平成27年4月30日必着
 〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

- 1 - ホ - F 2 - ハ - G
 3 - ヘ - E 4 - チ - A
 5 - イ - B 6 - ト - C
 7 - ロ - D 8 - ニ - C

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持つております。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によつて、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めま

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。

編集後記

昨年12月にイオンモール岡山が駅前オープンしました。年間2,000万人の集客を目指しているそうです。懸念された中心部の交通渋滞も限定的で最小限の影響にとどまっているようです。この開業を起爆剤として中心市街地の回遊性が高まり活性化していく事を願うところです。

一方、スポーツの方では、サッカーのファジアーノ岡山、バレーボールの岡山シーガルズの活躍にも期待するところですが、いずれも岡山市の知名度アップにつながるものと考えます。また、昨今、健康寿命に関心が寄せられています。2013年の平均寿命は男性80・21歳、女性86・61歳ですが、健康寿命は、男性71・19歳、女性74・21歳とその差は、男性約9年、女性約12年もの差があります。

幸いなことに岡山市は、幅広い年齢層を対象とした「OKAYAMA市民体操」の普及活動に力を入れています。日頃から身体を動かすことは、生活習慣病を予防し、心の健康にもつながります。日頃から毎日身体を動かして健康寿命を延ばすよう心がけようではありませんか。

また、子育て支援の関心ごとでは、放課後児童クラブ、幼保一体化等の課題もあります。



岡山市連合町内会としてもこれらの課題について、地域住民と行政をつなぐ懸け橋としてお役に立てれば幸いです。文末になりましたが、ご協賛いただいた各企業の皆さま、ご執筆・ご寄稿いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

【編集委員長】多賀 克充
 【編集副委員長】守屋 勇
 【編集委員】長門 修二
 小野 大作
 中松 征夫
 小堀 政美